

# 調査のあらまし

## (1) 調査の名称

本調査の事業名は「四日市市次世代育成支援対策行動計画策定のための実態調査（ニーズ調査）」であり、通称として『子育てについてのアンケート』という呼び方をを用いた。

## (2) 調査の目的

本調査は、四日市市次世代育成支援対策行動計画を策定するための基礎資料とするため、市民の子育ての実情や意見・要望等を把握することを目的とする。

## (3) 主な調査内容

本調査に用いた調査票（アンケート用紙）は、国が示した調査票の例をふまえ、本市の地域事情を勘案しながら、住民が回答しやすいよう設問・選択肢を工夫、整理して作成した。主な調査内容は、次のとおりであり、本調査に用いた調査票の写しは、本報告書の資料編に掲載した。

保育園や幼稚園、放課後児童クラブの利用状況、要望  
上記事業を利用しない家庭の子育ての状況、希望  
保護者の就労状況、家族・親族による子育ての状況  
保護者の緊急の用事や病気の場合の対応  
子育てグループへの参加状況、子育ての心配や相談  
市の関連施策への要望

## (4) 対象者

就学前児童の保護者向けのアンケート

平成 16 年 1 月 13 日において、四日市市内に居住する就学前児童（永住権をもつ外国人を含む）から、年齢児ごとに層化したうえで、無作為抽出した児童 2,000 人の保護者。

小学生児童の保護者向けのアンケート

平成 16 年 1 月 13 日において、四日市市内に居住する小学生児童（永住権をもつ外国人を含む）から、学年ごとに層化したうえで、無作為抽出した児童 2,000 人の保護者。

## (5) 調査方法・調査期間

対象者宅へ直接郵送し、郵送により回収した。回答者、保護者等による自記式。平成 16 年 3 月 1 日に調査票を配付し、平成 16 年 3 月 12 日を提出期限とした。

## (6) 対象者数・回収数

	調査対象者数（カッコ内は母集団）	回収数 （回収率）
就学前児童の 保護者向けの アンケート	合計 2,000 人 5 歳児 333 人(3,114)... H 9.4.2 ~ 10.4. 1 生 4 歳児 333 人(3,046)... H10.4.2 ~ 11.4. 1 生 3 歳児 333 人(2,980)... H11.4.2 ~ 12.4. 1 生 2 歳児 333 人(3,008)... H12.4.2 ~ 13.4. 1 生 1 歳児 334 人(3,034)... H13.4.2 ~ 14.4. 1 生 0 歳児 334 人(5,591)... H14.4.2 ~ 16.1.13 生 有効対象者数 1,995 人（未達者 5 人）	回収 986 人  有効回答者数 <u>985 人</u> （49.4%）
小学生児童の 保護者向けの アンケート	合計 2,000 人 6 年生 333 人(2,982)... H 3.4.2 ~ 4.4.1 生 5 年生 333 人(2,897)... H 4.4.2 ~ 5.4.1 生 4 年生 333 人(3,048)... H 5.4.2 ~ 6.4.1 生 3 年生 333 人(2,975)... H 6.4.2 ~ 7.4.1 生 2 年生 334 人(2,939)... H 7.4.2 ~ 8.4.1 生 1 年生 334 人(2,885)... H 8.4.2 ~ 9.4.1 生 有効対象者数 1,997 人（未達者 3 人）	回収 849 人  有効回答者数 <u>849 人</u> （42.5%）

## (7) 本報告書の集計・表記方法

本報告書中の集計、表記は次のように記載している。

図（グラフ）の比率（％）は、特にことわりがないときは、単位「％」を省略して記載し、小数点第 2 位を四捨五入し小数点第 1 位まで示している。カッコ内の整数（小数点のない数字）は、回答者数を示す。

また、図（グラフ）では、比率（％）が小さいものは数値を記載していない場合があるので、資料編の集計表を参照する必要がある。

無回答を除いた回答者全体を 100%として集計している。複数回答の設問の場合や、小数点第 2 位の四捨五入などにより、比率（％）の合計が 100%とならないことがある。